

現研
パワーアップ
研究セミナー
34

経営ニュー・エグゼクティブ戦略Ⅲ

新世代リーダーシップ構造の確立

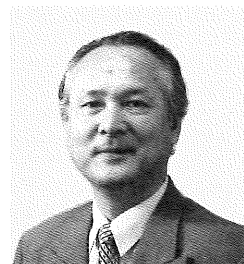
—指導し、意思決定する足場の強化—

■講師 (株)現代経営技術研究所
上級主任研究員 大島 和義

■日時 2003年9月4日(木) 13:30~15:45

■場所 東京国際フォーラム G408号室

*裏面地図をご参照ください。



セッションⅠ 未来への展望と布石

- 「選択と集中」の再点検—次ぎへの新視点群
- われわれは、どこに足場を持つのか?
- 混乱する経営コンセプトを整理する
- 新しい求心力—皮袋としての新企業体の価値
- 差し迫る戦略リテラシーの再構築
- 将来への意思形成とリーダーシップ
- 幹部の新しい自分像—新政策の展開へ

セッションⅡ 自由討議 —状況の展望と直面する課題群—

<コーヒーブレイク 20分>

*参加者名刺交換

……お名刺をご用意下さい。

セッションⅢ ビジネスモデルの革新へ、力の結集を計る

- 事業原理の再評価—廃棄すべきもの、構築すべきもの
- マーケット構造研究例—自社の行動モデルを開発する
- 商品開発システムの活性分析による、重点課題の発掘
- 情報の付加価値化—2つの競争力強化策
- 事業推進システムとしての新人事施策
- 組織能力強化プログラムとプロジェクト推進
- 事業と経営—新時代を創る力とその感性の発揮

※参加者から提起された問題については、時間が限られているため、後日フォローアップ会合を持つ場合があります。

講師の言葉

ガラリと変わった産業環境、市場環境、組織環境の中で、今、あらゆる問題が揺れています。

その前提条件の中で、新たに取締役・執行役員ならびに組織幹部は、ニュー・エグゼクティブとしての事業と経営についての意思を示し、新しい実績を築き、真のリーダーシップ構造を確立していくことが求められています。

時代が与えてくれたこの厳しい責務と使命に対し、講師は、世代を共にする立場から、もう一度、事業と経営の原点から考えて自社のオリジナルな事業と経営の組み立てを計る—そこに創造と発展への足場があると考えて、今回の主題をすすめていきたいと思っています。

積極的なご参加を希望します。

◆講師紹介◆

大島 和義(おしまかずよし) 上場企業、中堅企業の長期戦略、経営政策の立案、新事業開発、組織・人事制度の開発、並びに市場調査、商品開発、業務改善等のプロジェクトの指導、経営幹部及び社員の教育研修の実践歴多数。主業務の他に、東京電機大学講師(経営学講座)を務めた。旧労働省の人材開発プロジェクトに委員として参加。



◆現研の沿革◆

社 名 株式会社現代経営技術研究所(現研)
GENKEN Institute of Management Co., LTD
所 長 鈴木成裕
設 立 1965年7月1日
事 業 コンサルティング、システム開発、プロジェクト指導、教育、リサーチ

現研38周年

現研
(株)現代経営技術研究所

[本部]〒113-0033 東京都文京区本郷1-25-25日商連ビル TEL03-3813-7338(代) FAX03-3813-6964 URL: <http://www.gen-ken.co.jp>
[経営調査部分室]〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-17 ICNビル TEL03-3813-7910(代) FAX03-3813-7920
[ロンドン事務所] GORDON HOUSE, 6 LISSENDEN GARDENS, LONDON NW5 1LX U.K. TEL44-20-7482-8813